資料3　令和4年度建産業担い手確保・育成アクションプランの施策体系図（改訂案）

	小中学校（児童生徒・保護者・教員）	高等学校（生徒・保護者・教員）	大学・短大・専門学校（学生）	若手就業者
建設産業の「魅力を伝える」 建設産業のイメージアップ	**キャリア教育への参加** 将来の職業候補の一つとして建設産業を知ってもらうため、児童生徒が将来、職業的自立を図るために必要な能力や態度の育成を目標とする教育活動に参加 （1）職場体験等受入企業と学校のマッチング （2）小中学校の環境整備活動を通じた建設産業の啓発 （3）小中学生に対する出前講座、インフラ見学会の実施 （4）中学生向けパンフレットの作成・配布 中高生への情報発信	**普通科** （5）普通科等の生徒向けパンフレットの作成・配布 （6）インフラ施設の魅力発信（富士の国やまなしインフラガイドの土木遺産の情報発信など） （7）普通科等に対する建設産業説明会の開催		
若手技術者の確保	建設学科・系列生徒への入職促進	**建設学科・系列** （8）ICT施工等体験学習会の開催 （9）インターンシップ、若手技術者と高校生との意見交換会の実施 【追加】インターンシップ（2 回目）実施拡大支援 （10）学科・系列選択前後の生徒に対する建設産業説明会の開催 （11）若手経営者と高校生との意見交換会の実施 （12）女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催 **高校生・県内外進学者等** 県内外進学者への情報発信 （13）SNS等による県内外進学者などへのアプローチ	Uターン就職	（14）若手技術者の離職防止に向けた会議の開催 （15）若手技術者が入職後の取組等を発表する機会などの創設 （16）週休二日制の促進
魅力を高める 若手技術者の定着				
女性技術者活躍の推進		【再掲】（12）女性技術者と女子生徒等との意見交換会の開催		（17）女性技術者の活躍推進に向けた会議の開催
産学官の連携強化	（18）建設産業担い手確保・育成産学官連携会議の開催			